

トコジラミの被害を防ぐために

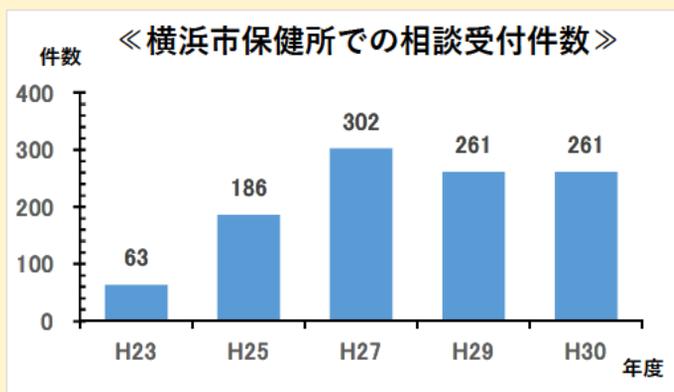
～宿泊施設等の事業者の皆様へ～



雄

雌

宿泊施設等にトコジラミが持ち込まれた場合、
迅速な対応を行わないと、宿泊客等が刺されるだけでなく、
客室やその他の場所にトコジラミが広がってしまうおそれがあります。
トコジラミについて正しい知識を持ち、適切に対処しましょう。



近年、トコジラミの
相談件数は
増加傾向です！！

○トコジラミとは

- ・平たいだえん形で赤茶色です。
- ・羽がなく飛ぶことはできませんがすばやく動きます。
- ・1匹の雌は生涯で200～500個の卵を産みます。卵は約40日間で成虫になります。
- ・ヒトや動物の血液をエサとしており、褐色の糞(血糞)をします。



実物大 (成虫)

○トコジラミによる被害

【人への被害】

- ・主に夜間に活動し、肌が露出しているところから吸血します。
- ・トコジラミに吸血されてもすぐにかゆみが出ることは少なく、繰り返し刺されることでアレルギー反応によるかゆみが生じます。

【施設への被害】

- ・トコジラミは、旅行者のカバンや荷物に付いて持ち込まれることがあります。持ち込まれたトコジラミは部屋のカーテン、家具等に潜み、部屋の利用者等が気付かないうちに被害を受ける場合があります。
- ・トコジラミは比較的短期間で数が増え、施設内に広がります。広がってしまうと駆除が難しく、経済的な負担も大きくなります。



刺された痕



○トコジラミの潜み場所

- ・トコジラミは、狭く暗い場所を好み、昼間や明るい時は部屋のいろいろなところに潜んでいて、夜になり部屋が暗くなると吸血のため活動します。
- ・トコジラミが潜む場所には**血糞**（黒いゴマのようなもの）や、卵、脱皮殻、死骸があります。注意して探してみましょう。



壁の隙間



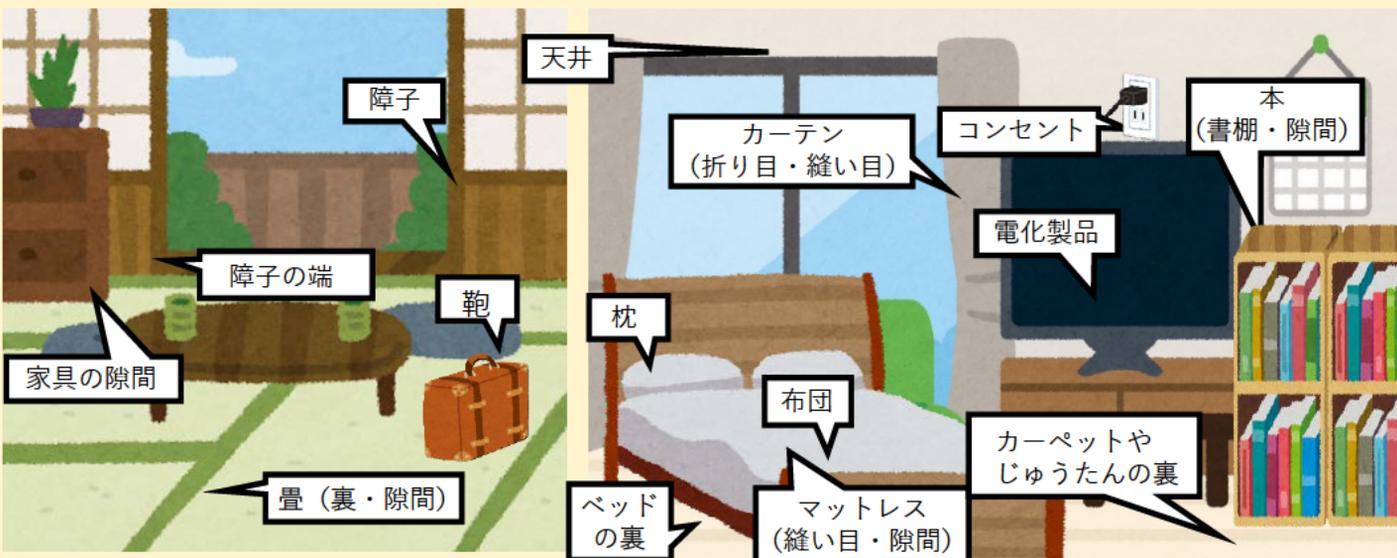
カーテンの縫い目

血糞

図のような場所に隠れています。

こんなところを好みます

- ・人に近いところ
- ・狭いところ
- ・薄暗いところ



早期発見・早期対策で被害の拡大を防ぎましょう

○日常的な対策

- ・従業員教育を徹底し、正しい知識を持つようにしましょう。
- ・こまめに清掃し、日常的にトコジラミの潜み場所を点検しましょう。

《点検時のポイント》

1. 作業服や防護服で身を守る
2. 血糞、脱皮殻、虫体、卵を探す
3. 隙間を見る
4. 寝具周辺 2 m以内は特に重点的に見る



○発生した場合の対応

- ・発生した部屋への物の出し入れはしないようにしましょう。
- ・発生した部屋の壁やベッド等にむやみに触れないようにしましょう。
- ・周囲の部屋にもトコジラミが広がっていないか調査しましょう。
- ・**殺虫剤**は用法・用量を守って使用し、効果を確認しましょう。
 - ◎ **エアゾールタイプのプロポクスル（カーバメート系）、**
メトキサジアゾン（オキサジアゾール系）、有機リン系薬剤
※一部殺虫剤の効かないトコジラミもいます。
 - × **くん煙剤（部屋に煙を充満させるタイプ）**
トコジラミを拡散させて被害を広げる可能性があるため望ましくありません。
- ・**自身で駆除することが困難な場合は、被害が拡大する前に専門業者に依頼しましょう。**

トコジラミの防除方法等の相談は、
お住まいの区の福祉保健センター生活衛生課で受け付けています。

区	電話番号	区	電話番号	区	電話番号
鶴見	510-1845	保土ヶ谷	334-6363	青葉	978-2465
神奈川	411-7143	旭	954-6168	都筑	948-2358
西	320-8445	磯子	750-2452	戸塚	866-8476
中	224-8339	金沢	788-7873	栄	894-6967
南	341-1192	港北	540-2373	泉	800-2452
港南	847-8445	緑	930-2368	瀬谷	367-5752